

【 自然災害研究協議会中国地区部会 平成27年度研究発表会 】

日時 : 2016年3月19日(土) 13:00~17:15 (受付 12:30~)

場所 : 山口大学農学部 3階(3番教室)

《プログラム》

13:00~	開会挨拶	部会長:山本晴彦(山口大学)
基調講演		
1	13:05	活断層と大地震~自然と記録から学ぶ~ 金折裕司(山口大学大学院 理工学研究科)
13:50~14:00 <休憩>		
第1セッション ~ 座長:三浦房紀(山口大学大学院理工学研究科教授) ~		
1	14:00	山口県中南部、オケ峠構造線の活断層露頭の発見 ○田村友識 ¹ ・金折裕司 ² ¹ 山口大学理学部・ ² 山口大学大学院理工学研究科
2	14:15	響灘における海底活断層の分布と特徴 ○楮原京子 ¹ ・加藤 勲 ² ・半場康弘 ² ・吉岡敏和 ³ ¹ 山口大学教育学部・ ² 川崎地質株式会社・ ³ 産業技術総合研究所
3	14:30	2015年ネパール・ゴルカ地震における人的被害の影響要因に関する考察—建物種別と年齢・性別分布について— 村上ひとみ ¹ ・○村田万樹 ² ・ネトラ バンダリ ³ ¹ 山口大学大学院理工学研究科・ ² 山口大学工学部・ ³ 愛媛大学
4	14:45	津波避難における移動手段意向に関する調査—南海トラフ地震に備える愛知県田原市の事例— ○竹本麻祐 ¹ ・村上ひとみ ² ・小山真紀 ³ ・高田和幸 ⁴ ¹ 山口大学工学部・ ² 山口大学大学院理工学研究科・ ³ 岐阜大学・ ⁴ 東京電機大学
5	15:00	チリ国バルパライソ市住民の津波防災意識に関するアンケート調査 ○朝位孝二 ¹ ・池田 誠 ² ・神野真理子 ³ ¹ 山口大学大学院理工学研究科・ ² アジア防災センター・ ³ 山口大学工学部
6	15:15	チリ国タルカワノにおける住民の津波防災意識に関する研究 ○池田 誠 ¹ ・朝位孝二 ² ¹ アジア防災センター・ ² 山口大学大学院理工学研究科
15:15~15:45 <休憩>		
第2セッション ~ 座長:朝位孝二(山口大学大学院理工学研究科教授) ~		
7	15:45	最近の自然災害の概況と課題 ○多賀直恒 至誠館大学ライフデザイン学部
8	16:00	広島市可部東地区の土石流発生頻度の検討 ○松木宏彰 ¹ ・楮原京子 ² ・鈴木素之 ³ ・阪口和之 ⁴ ¹ 復建調査設計(株)・ ² 山口大学教育学部・ ³ 山口大学大学院理工学研究科・ ⁴ アジア航測(株)
9	16:15	2009年7月山口県萩市須佐において発生した潮位副振動について ○三津井勇佑 ¹ ・朝位孝二 ² ¹ 山口大学工学部・ ² 山口大学大学院理工学研究科
10	16:30	下松市立久保中学校2年生を対象とする連続型防災教育による防災意識の変化と考察 ○目山直樹 ¹ ・白井史朗 ¹ ・坂本 修 ² ・河村志朗 ³ ・橋本堅一 ¹ ・上 俊二 ¹ ¹ 徳山工業高等専門学校・ ² 洋林建設・ ³ ソイルブレーション
11	16:45	1999年台風18号により高潮被害を受けた宇部市西岐波地区における小中学生の防災意識 ○渡邊薫乃・山本晴彦・坂本京子 山口大学農学部
12	17:00	地域防災データベースの活用による自主防災活動の展開 ○山本晴彦・坂本京子・渡邊薫乃 山口大学農学部
17:15~	閉会挨拶	部会長:山本晴彦(山口大学)